

西門の西にある鳥居の扁額（へんがく）には「ここは極楽の東門」という意味の文字が描かれている(大阪市天王寺区)

## 法輪

門柱には「転法輪（てんぼうりん・法輪）」があり、参詣者はこれを回転させることにより、「洗心」の功德を積むことができますとされています。

### 法輪

3月の春季彼岸会と、9月の秋季彼岸会の中日には、西に沈む太陽を拝む「日想観」が行われます。

### 転法輪とは：

転輪聖王（てんりんじょうおう・古代インドの理想の王を示す概念）が「法輪」という車輪

のような形の武器を使って敵を降伏させたことになぞらえ、釈迦如来が仏法という武器（法輪）で人々の過ちや煩惱を打ち砕くさまを表現した言葉。釈迦の教え

（法）が、「転」じて（車輪が転がるように）、人々へ広まる様子を言います。

法輪は仏教のシンボルでもあり、輪の中に放射状に伸びる8本のラインは、仏教の教えを「八方向」に広めるという意味を持ちます。

### 洗心とは：

心を洗い清め、けがれを消し去ること。

### 法輪 アクセサリー

法輪は仏教の教義を示す物として八方向に教えを広める車輪形の法具として具現化され、卍と共に仏教のシンボルとして信仰され、寺院の軒飾りにも使用されています。

アクセサリーとして、ネックレスなどもしている方もおられます。

※コロナが発生してからは、四天王寺では感染予防のかめ、カバーしてあります。

